



履修要覧

シニア都市交通政策技術者養成コース

交通政策研究ユニット

Kyoto Transport Policy Research Unit

2014

2nd Semester



## 目 次

I コース概要	1
II コース修了要件	2
III 履修登録資格等	2
IV 履修登録等(本学大学院生のみ)	3
V 単位認定等(本学大学院生のみ)	3
VI 科目一覧	4
VII 案内図	7
VIII 問い合わせ先	9
IX 履修申請書様式	10

## I コース概要

### 1. 都市交通政策技術者養成コース（UTA 養成コース）

#### 1) 対象とする人材と育成内容

一般の担当者レベルの人材を対象とした基礎的育成のための教育コース。

#### 2) 開講講義

- 都市交通政策フロントランナー講座
- 低炭素都市圏政策論
- 都市交通政策マネジメント

#### 3) 到達レベル

都市交通政策において世界で展開されている新しい政策手法を理解したうえで、都市交通政策の実務のための基礎的な知識と政策手法・計画技法を習得していること。

### 2. シニア都市交通政策技術者コース（シニア UTA 養成コース）

#### 1) 対象とする人材と育成内容

基礎的知識を有した相当レベルの人材を対象とした発展的育成のための教育コース。

#### 2) 開講講義

- 低炭素都市圏政策特論
- 都市交通政策マネジメント特論
- キャップストーンプロジェクト演習

#### 3) 到達レベル

指導的立場から都市交通政策の実務にあたるために必要な知見と政策手法を習得していること。特に、自らが知識を有するだけでなく、政策立案や合意形成の場面で、その知識を他者に対して説明できる能力を有すること。

### 3. トップマネジメントコース

#### 1) 対象とする人材と育成内容

都市交通政策が専門外であっても自治体等における最高意思決定に関わる人材を対象とした都市交通政策の政策判断のための知識を育てる教育コース。

#### 2) 開講講義

- 都市交通政策フロントランナー講座特論
- 低炭素都市圏政策トップマネジメント論

#### 3) 到達レベル

世界のトップレベルの都市交通政策の理念を理解し、意思決定者として必要な都市交通政策の基礎的知識と政策立案・政策評価のための技術手法に関する知識を習得すること。

## Ⅱ コース修了要件

各コースが提供する講義を全て履修し、合格した者を修了と認定します。

## Ⅲ 履修登録資格等

### 1. 履修登録資格

以下の各号のいずれかを満たす者

- ①本ユニットより履修を許可された者
- ②本学に在籍している大学院学生（修士課程・博士後期課程）で、都市交通政策に関する分野の基礎・応用研究を推進できる研究・技術また関連する業務に携わることを志す者

### 2. 履修者の身分

履修者は、交通政策研究ユニット履修生と称し、選択したコースの履修期間を終えて、修了が認定された者には、交通政策研究ユニット（以下「ユニット」という。）から各コースの修了認定証が授与されます。

### 3. 授業料等

検定料・入学料・授業料：無料

### 4. 成績評価の方法

科目一覧の各科目に記載しています。

### 5. 履修期間

履修期間は平成 27 年 3 月末までです。

### 6. その他

都合により、履修生が履修を取りやめる場合は、p.9 記載の問い合わせ先へ申し出て所定の手続きを取ってください。

## IV 履修登録等（本学大学院学生のみ）

### 1. 履修登録方法

本教育プログラムの履修を希望する本学学生は、本ユニットが定める所定の期間に手続きを行うものとします。

#### ① 工学研究科に所属する大学院学生

- ・工学研究科に所属する大学院学生は、平成 26 年 10 月 1 日（水）～平成 26 年 10 月 9 日（木）までに P.10 の履修申請書を工学研究科の所属する各専攻等の教務掛に提出するとともに、学年または学期の初めの指定された期間に、履修登録を工学研究科の所属する各専攻等の教務掛に届け出てください。

#### ② 経営管理教育部に所属する大学院学生

- ・経営管理教育部に所属する大学院学生は、平成 26 年 10 月 1 日（水）～平成 26 年 10 月 9 日（木）までに P.10 の履修申請書を経営管理教育部 経営管理大学院掛に提出するとともに、学年または学期の初めの指定された期間に、履修登録を経営管理教育部 経営管理大学院掛に届け出てください。

#### ③ その他の研究科に所属する大学院学生

- ・その他の研究科に所属する大学院学生は、平成 26 年 10 月 1 日（水）～平成 26 年 10 月 9 日（木）までに P.10 の履修申請書を所属する研究科の教務担当掛に提出するとともに、予め所定の他研究科科目聴講願を所属する研究科の教務担当掛に提出して下さい。提出の時期や手続きなどの詳細については、所属研究科の教務担当掛で確認してください。

### 2. 履修登録可否通知

この本ユニットが実施する教育プログラムの科目においては、教室の収容人数等の関係から定員が設けられており、本ユニットにおいて履修の可否を決定します。可否通知は 10 月上旬に行います。

## V 単位認定等（本学大学院学生のみ）

1. 本ユニットが配当する科目について取得された単位が所属研究科の修了に必要な単位と認定されるか否かは、各所属の研究科で確認してください。
2. 本ユニットが配当する科目の成績については、所属研究科で履修した科目の成績とともに、それらを証明する成績証明書として発行することができます。

## VI 科目一覧

### シニア都市交通政策技術者養成コース（シニア UTA 養成コース）

基礎的知識を有した相当レベルの人材を対象とした発展的育成のための教育コースです。本コース履修者は、本コースが開講する以下の3つの講義を受講してください。

<b>科目名</b>	低炭素都市圏政策特論		
<b>科目コード</b>	10Z004		
<b>日時・場所</b>	第1回	10月21日（火） 10時～12時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第2回	10月28日（火） 10時～12時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第3回	11月11日（火） 10時～12時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第4回	11月18日（火） 10時～12時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第5回	12月22日（月） 14時30分～16時	京都大学吉田キャンパス 総合研究3号館 155教室
	第6回	12月16日（火） 10時～12時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第7回	1月6日（火） 10時～12時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第8回	1月20日（火） 10時～12時	第8長谷ビル 8階 会議室
<b>担当講師</b>	中川 <sup>†</sup> 、佐伯（京都市）、村瀬（WILLER ALLIANCE）、村上（京都市産業観光局）、森（富山市）、宇都宮（関西大学）、村尾（京都府）、 <sup>†</sup> ：科目主任		
<b>対象</b>	社会人、大学院生		
<b>単位数</b>	1（大学院生）		
<b>講義内容</b>	低炭素都市の実現に向けては、交通面での各種取組にとどまらず、経済的施策（例えば、排出権取引、混雑税・ロードプライシング）、エネルギー施策、まちづくり施策などをパッケージ化して、多面的な対応を行うことで、政策としての実効性がより高まると期待される。本講義では低炭素施策を俯瞰するとともに、各種施策・技術の最新動向について講述し、包括的な低炭素政策の立案に有用な知見の提供を目指す。		
	第1回	中川	総論
	第2回	佐伯（京都市）	京都市の環境・エネルギー政策について
	第3回	村瀬 (WILLER ALLIANCE)	新たな発想からのバス・鉄道事業について
	第4回	村上 (京都市産業観光局)	京都市の産業観光政策について
	第5回	森（富山市）	富山市の都市・交通政策について
	第6回	宇都宮（関西大学）	公共交通とまちづくり
	第7回	村尾（京都府）	京都府の都市・交通政策について
	第8回	関連教員	演習問題発表会
<b>成績評価の方法</b>	出席ならびに講義への参画状況により評価		

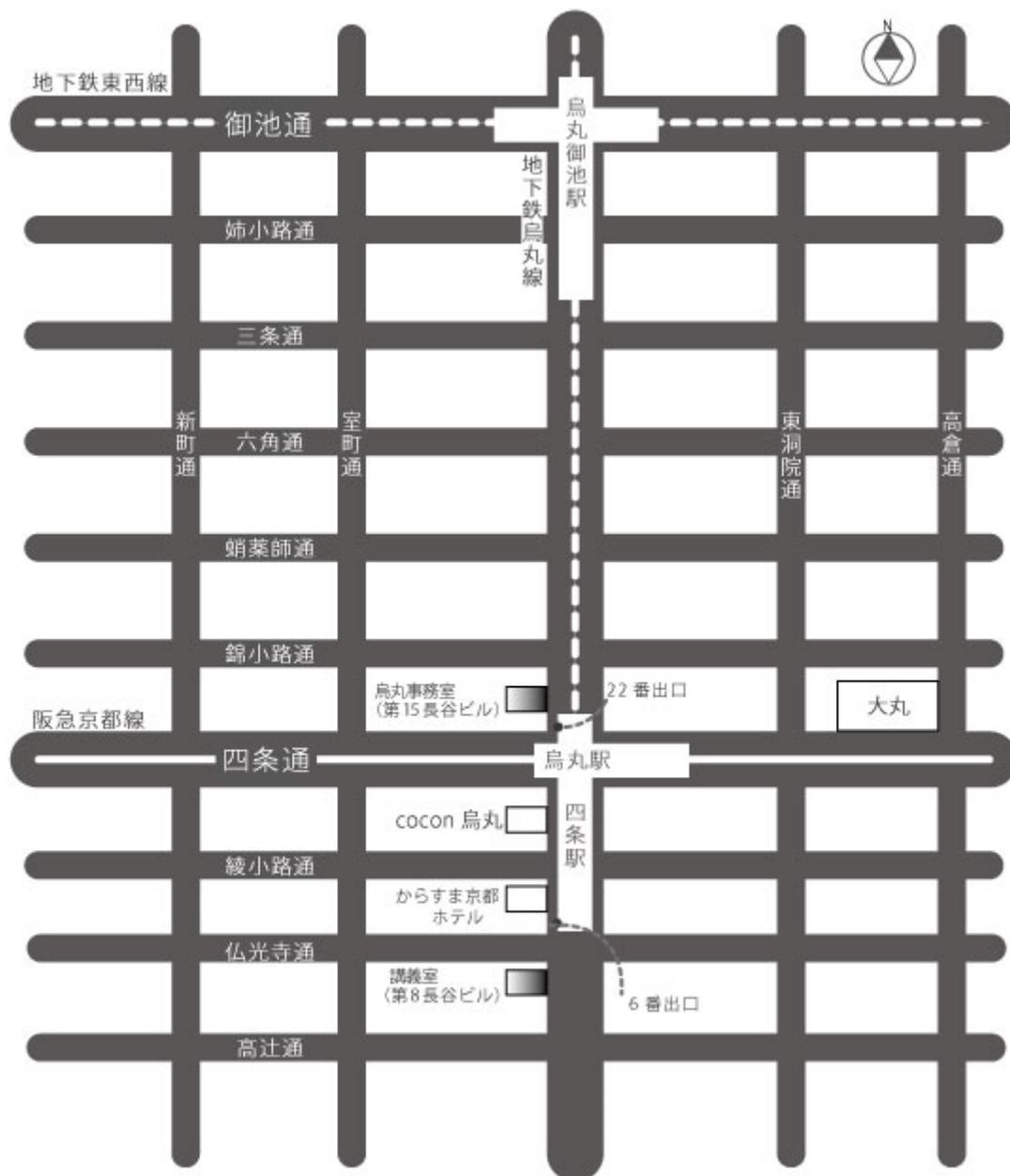
<b>科目名</b>	都市交通政策マネジメント特論		
<b>科目コード</b>	10Z005		
<b>日時・場所</b>	第1回	10月21日 (火) 13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第2回	10月28日 (火) 13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第3回	11月11日 (火) 13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第4回	11月18日 (火) 13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第5回	12月9日 (火) 13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第6回	12月16日 (火) 13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第7回	1月6日 (火) 13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第8回	1月20日 (火) 13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
<b>担当講師</b>	中川 <sup>†</sup> 、松中、藤井、土井、松原、村尾 (京都府)、関連教員 <sup>†</sup> : 科目主任		
<b>対象</b>	社会人、大学院生		
<b>単位数</b>	1 (大学院生)		
<b>講義内容</b>	都市交通の現象解析や評価手法についての基礎知識を有する受講生を対象として、より発展的な理論と手法を学ぶ。Ken Worthy の理論、Downs Thomson のパラドクス、都市と交通の相互作用など、都市交通政策のパラダイムシフトを支える理論的背景を学び、新しい都市交通政策の効果や意義を説明する能力を養成する。また、都市交通政策の財源と制度など、財政スキームの設定に関する知識を学ぶとともに、政策立案や合意形成の場において他者に対して説明できる能力を磨く。		
	第1回	中川	都市交通政策マネジメント特論 概説 都市交通政策のパラダイムシフトを支える理論
	第2回	松原	人を優先する交通政策の理論と実際
	第3回	松中	都市交通政策の財源・制度
	第4回	関連教員	都市交通政策マネジメント特論 ディスカッション
	第5回	土井	都市交通政策の意義と役割
	第6回	村尾 (京都府)	都市構造の変革による都市交通政策の効果と評価 政策実現のための人と組織のマネジメント
	第7回	藤井	まちなか再生・公共交通活性化の新しい政策
	第8回	関連教員 中川	都市交通政策マネジメント特論 ディスカッション 都市交通政策マネジメント特論 まとめ
<b>成績評価の方法</b>	出席ならびに講義への参画状況により評価		

<b>科目名</b>	キャップストーンプロジェクト演習			
<b>科目コード</b>	10Z006			
<b>日時・場所</b>	第1回	10月21日 (火)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第2回	10月28日 (火)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第3回	11月11日 (火)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第4回	11月18日 (火)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第5回	12月9日 (火)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第6回	12月16日 (火)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第7回	1月6日 (火)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第8回	1月20日 (火)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
<b>担当講師</b>	松原 <sup>†</sup> 、中川、松中、関連教員 <sup>†</sup> ：科目主任			
<b>対象</b>	社会人、大学院生			
<b>単位数</b>	1 (大学院生)			
<b>講義内容</b>	キャップストーンは、ピラミッドの頂点に置く石のことで、この演習は基礎的・専門的知識を総合的に活かして、学習の最終成果として都市・交通に関する実際のプロジェクトを念頭においた課題解決演習を行うものである。具体的には、都市づくりや交通計画などの実問題を想定し、情報の収集と分析、それに基づくプロジェクトの実践と効果の評価をおこない、一連の成果をまとめて資料を作成し、プレゼンテーションをおこなう。			
	第1回	関連教員	キャップストーンプロジェクト 概説	
	第2回	関連教員	プロジェクト演習 問題分析・調査 (1)	
	第3回	関連教員	プロジェクト演習 問題分析・調査 (2)	
	第4回	関連教員	プロジェクト演習 ディスカッション	
	第5回	関連教員	プロジェクト演習 課題解決策 (1)	
	第6回	関連教員	プロジェクト演習 課題解決策 (2)	
	第7回	関連教員	プロジェクト演習 課題解決策 (3)	
	第8回	関連教員	プロジェクト演習 提言とプレゼンテーション	
<b>成績評価の方法</b>	出席ならびに講義への参画状況により評価			

## VII 案内図

### 1. 講義会場および事務室

「講義会場および事務室 アクセス」



#### 講義会場

■第8長谷ビル8階 会議室

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1

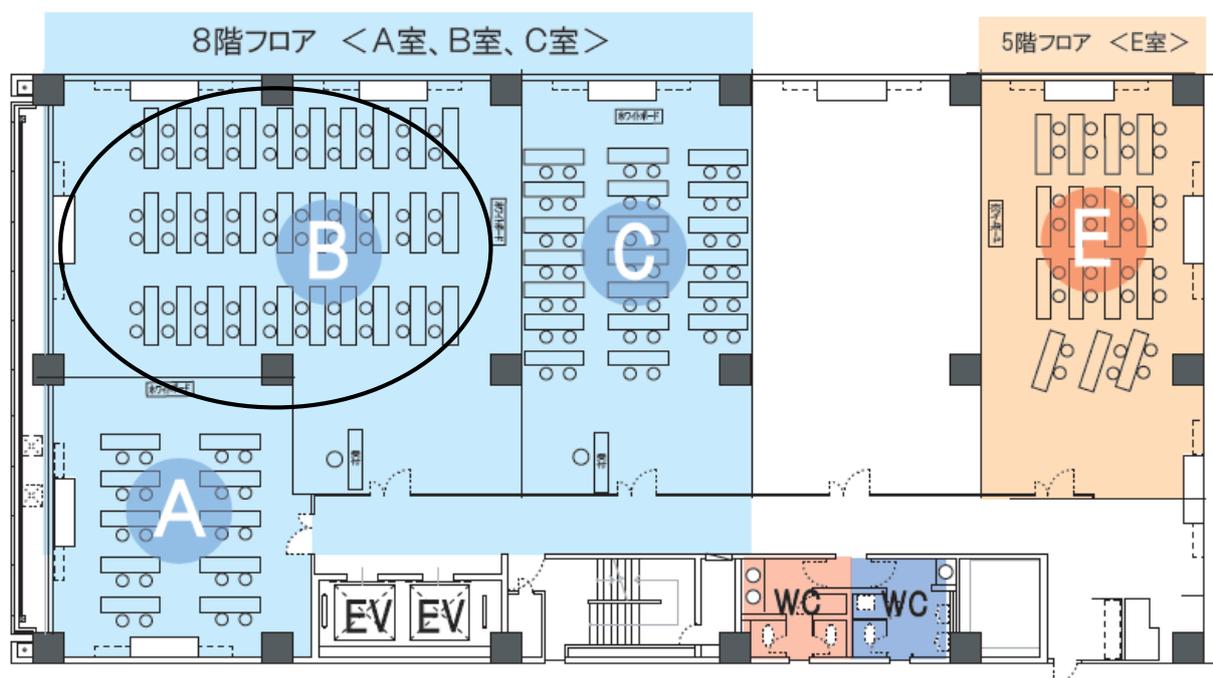
最寄駅 京都市営地下鉄 四条駅 6番出口徒歩1分

阪急京都線 烏丸駅

■京都大学 吉田キャンパス 総合研究3号館155教室

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r\\_y.htm](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm)

「講義会場 第8長谷ビル（8階）」



「事務室 第15長谷ビル（8階）」



## Ⅷ 問い合わせ先

京都大学工学研究科交通政策研究ユニット 事務室

〒604-8153

京都市中京区烏丸通四条上ル<sup>ササキチヨリ</sup>筭町688 第15長谷ビル8F

TEL 075-231-1255

FAX 075-231-1255

e-mail [info@upl.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@upl.kyoto-u.ac.jp)

ホームページ <http://www.upl.kyoto-u.ac.jp>

Ⅸ 履修申請書様式

提出日： 年 月 日

指導教員 承認欄

平成26年度  
京都大学交通政策研究ユニット履修申請書（大学院履修生用）

ふりがな		所属 (該当する□に✓ をつけてください)	<input type="checkbox"/> 工学研究科 <input type="checkbox"/> 経営管理教育部 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 専攻 <input type="checkbox"/> 修士課程 <input type="checkbox"/> 博士課程 所属研究室 ( )
氏名			
学生番号			
生年月日	西暦 年 月 日	性別	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女
連絡先	電話番号 自宅： _____ 携帯： _____  メールアドレス（携帯電話以外のもの） _____@_____		
志望コース	シニア都市交通政策技術者養成コース（シニア UTA 養成コース）		
履修登録 科目名	該当する□に✓をつけてください。 <input type="checkbox"/> 低炭素都市圏政策特論（科目コード：10Z004） <input type="checkbox"/> 都市交通政策マネジメント特論（科目コード：10Z005） <input type="checkbox"/> キャップストーンプロジェクト演習（科目コード：10Z006）		

※教室の収容人数等の関係からあらかじめ定員が設けられています。履修申請を提出したもののの中から、ユニットにおいて履修の可否を決定します。履修を希望する場合は所定期間内に、所属する各研究科の教務担当掛を通じて、交通政策研究ユニットまで提出してください。





